

和地ひとみレポート No.108

平成 26 年度東大和市予算概要

新たな施策も多い来年度予算案



■全体で 4.1%アップの財政規模となる来年度

…2月25日から開かれる平成26年第1回市議会定例会。その会期中に開催されるのが平成26年度予算特別委員会です。市側から提出された来年度の予算案について、議員全員が特別委員になり精査します。その特別委員会に先駆けて、平成26年度予算案の概要について市側から説明がありました。

…来年度の予算案は、市の一般行政にかかる一般会計は昨年度予算より3.3%、9億100万円プラスの283億6600万円。国民健康保険事業、下水道事業、土地区画整理事業、介護保険事業、後期高齢者医療の5特別会計も5.4%、9億8000万円プラスの191億138万円となり、全体でも4.1%、18億8193万円という規模となります。歳入について市は市税もプラス2%の2億3723万円と見込んで予算立てしています。

…また、4月からの消費税率引き上げに際し、低所得者に与える負担の影響を鑑みた臨時的な措置として簡素な給付を行うための2億5675万円、子育て世帯の消費の下支えを図る観点から行われる臨時的な特例給付のための1億2032万円が国の予算に伴う経費として計上されているという昨年にはない予算措置も取られています。

■多くの新規優先施策

…来年度予算概要では様々な優先施策が挙げられており28の優先施策のうち25が「新規施策」。施策は市の財源100%で行うものと、国や都の補助を受けて行うものなど様々ですが、災害対策、老朽化への対応、ごみ有料化にともなう新たな経費、待機児童の解消、一時保育の充実などの子育て支援、教育の充実を図るものなど、市民のニーズに応えるための事業も多くみられます。

…一方で来年度は尾崎市長の任期の最終年度。市長が変わっても、変わらなくても中長期的に取り組まなければならない施策と尾崎市長の独自施策とでは違った視点で精査しなければならないと和地ひとみは考えています。独自施策については来年度内にひとつの結果が出て、かつ、市民のためになる費用対効果があるかどうかということをポイントに予算特別委員会では確認していく必要があると思います。

…今は全国的にみても、財政的にゆとりのある基礎自治体は皆無に等しいと思います。限られた財源をいかに市民の福祉向上、市の発展につなげるように予算立てをしていくかどうかも、自治体の腕の見せどころ。それが市民が住んでいて良かったと思える基礎になると思います。消費税率の引き上げ、家庭系ごみの有料化など大きな変化があるとともに、様々な新規施策を予定している来年度の予算については慎重に精査をおこない、何よりも、3月に開催される予算特別委員会を「その予算を立てた市側の真意や意味、中長期的にどう考えているか」をしっかりと確認する場にしていきたいと思っています。

【予算概要で挙げられた優先施策】

「住みよい、活気あるまちづくり」のため

- ・災害対策用マンホールトイレの整備に係る経費【新規】
31,632千円
- ・橋りょう長寿命化修繕計画の策定に係る経費【新規】
6,030千円
- ・コミュニティバス(ちよこバス)車両購入費【新規】
20,052千円
- ・バス停留所ベンチ設置等工事費【新規】
1,509千円
- ・ゲルメコンテスト(うまかんべえ～祭)実行委員会運営費補助金
【増額分】1,100千円(総額3,900千円)
- ・ゲルメキャラクター「うまべえ」の商標登録に係る経費【新規】
695千円

「環境にやさしいまちづくり」のため

- ・家庭系廃棄物の原料試作の推進に係る経費
⇒有料化、戸別収集に関する市民への周知、問合せ等の
対応に係る経費【新規】
35,836千円
- ⇒有料指定収集袋の制作、販売、管理に係る経費【新規】
43,620千円
- ⇒戸別収集による廃棄物等収集運搬に係る経費【増額分】
37,192千円
- ・ペットボトルの収集方法の変更等に伴う経費【新規】
11,179千円

「福祉の行き渡ったまちづくり」のため

- ・高齢者見守りぼっくすの開設による運営経費等
15,685千円
- ・待機児童の解消を図る経費
439,903千円
※うち376,730千円が【新規】
- ・一時保育事業の充実に係る経費【新規】
11,760千円
- ・学童保育所(土曜日)の開所時間の延長に係る経費【新規】
420千円
- ・障害者ヘルプカードの作成等に係る経費【新規】
2,502千円
- ・生活困窮者の自立支援に係る経費【新規】
40,000千円
- ・健康カレンダーの作成等に係る経費【新規】
964千円
- ・胃がんリスク検査の定員増に係る経費
1,209千円

「地域力・教育力の向上」のため

- ・中学生アメリカン・サマーキャンプ事業に係る経費【新規】
1,884千円
- ・書画カメラの購入に係る経費【新規】
1,896千円
- ・小学校及び中学校の校舎外壁改修工事費【新規】
215,825千円
- ・新学校給食センター建設工事実施設計委託料【新規】
31,041千円

「その他」

- ・市民農園開設に係る経費【新規】
3,417千円
- ・「里正日誌」の刊行等に係る経費
3,800千円
- ・都市計画道路3・5・20号線の用地買収に係る経費
220,386千円